



埼玉ちゃれんじ企業経営者表彰 受賞者の



歴代埼玉ちゃれんじ企業経営者表彰一覧 ※役職は受賞当時のもの

賞	受賞者名	企業名	事業内容	
第1回	知事賞	植田耕作社長	日本メタルガasket（熊谷市）	金属製ガasketの製造・販売
	会長賞	樽松武男社長	ケージーエス（小川町）	視聴覚障害者用の情報機器開発など
	特別賞	大崎俊彦社長	先端力学シミュレーション研究所（和光市）	各種シミュレーションソフトウェアの開発、販売
第2回	知事賞	関勝四郎社長	関商店（久喜市）	新型固形燃料RPFの製造・販売
	会長賞	トラン・ゴック・フック社長	メトラン（川口市）	医療機器の製造・販売
	特別賞	高橋博社長	シェリエ（本庄市）	パウムクーヘンなどの洋菓子製造
第3回	知事賞	石山敏秋社長	テクノプリント（ふじみ野市）	ガラス製タッチパネルなど電機部品の製造・販売
	会長賞	日疋好春社長	ひびき（川越市）	焼き鳥や焼きトンの製造・販売、テイクアウト店展開
	特別賞	田部井功社長	毎日興業（さいたま市）	ビル、マンション等の清掃、設備管理、警備業務
第4回	知事賞	和田智之社長	メガオプト（和光市）	産業用レーザー光源、同装置の開発
	会長賞	野口貴弘社長	野口精機（東松山市）	エンジンなどの精密部品加工
	特別賞	渡辺伸治社長	渡辺製作所（さいたま市）	各種通信用コネクタの研究開発・製造・販売
第5回	知事賞	山崎智士社長	サティス製菓（吉川市）	化粧品、石けんの受託製造
	会長賞	伊藤麻美社長	日本電鍍工業（さいたま市）	電気めっきやイオンプレーティングなどの表面処理加工
	特別賞	正木宏和社長	みのや（さいたま市）	菓子専門店「おかしのみちおか」の展開
第6回	知事賞	津田健三社長	津田工業（滑川町）	合成樹脂成型品への表面処理加工
	会長賞	笠原正昭社長	タイセー（秩父市）	精密部品、電子部品の開発・設計、製造・販売
	特別賞	新田悟嗣社長	カワラリゾート（小川町）	温泉施設の運営、レストラン業
第7回	知事賞	齊之平伸一社長	三州製菓（春日部市）	米菓、洋菓子の製造・販売
	会長賞	木本大作社長	豊島製作所（東松山市）	冷間鍛造加工、電子材料などの製造・販売
	特別賞	増田文治社長	マスタック（所沢市）	製菓機械の製造・販売、菓子の研究開発・製造
第8回	知事賞	梶野勇社長	新富士空調（鴻巣市）	空調ダクトの製造・販売・施工
	会長賞	鈴木真澄会長	日東テクノプレーン（所沢市）	データ処理、システムインテグレーション、人材派遣業
	特別賞	前田知憲社長	ハーベス（さいたま市）	特殊潤滑剤などの製造・販売
第9回	知事賞	吉田靖夫社長	ワイ・インターナショナル（志木市）	スポーツ自転車・関連製品の販売
	会長賞	中村敬佳社長	チャレンジ（狭山市）	自動車や鉄道車両関連などの炭素繊維複合材部品の製造
	特別賞	柴崎敏廣社長	シバサキ（秩父市）	アルミ住宅関連製品事業、産業用アルミフレーム事業、LED照明事業
第10回	知事賞	本多均社長	ジャスト（さいたま市）	玄関マット・モップのレンタル、オフィス通販などトータルオフィスサプライ事業の展開
	会長賞	池野谷ひろみ社長	ぎょうざの満洲（坂戸市）	中華料理店経営、食品製造販売
	特別賞	松本直樹社長	松本興産（小鹿野町）	自動車部品や精密部品などの切削加工
第11回	知事賞	亀田藤雄社長	ニッシン自動車工業（加須市）	手動運転装置、介護用車椅子乗降リフト、回転シートリフトアップの製造、販売、取付
	会長賞	渡辺和久社長	ワックデータサービス（富士見市）	マイクロコンピュータ関連機器及びソフトウェアの製造販売
	特別賞	高橋良彰社長	高橋スプリング（越谷市）	精密板バネ・コイルなどのプレス・切削・線加工
第12回	知事賞	町田明美社長	右門（川越市）	菓子の製造・販売
	会長賞	永塚政義社長	アーネスト（吉川市）	自動車部品再生製造・販売・輸出
	特別賞	寺園智樹社長	テラダイ（入間市）	自動車部品製造
第13回	知事賞	竹内範昭社長	竹内産業（八潮市）	プラスチック食品容器、プラスチックシートの製造・販売
	会長賞	青木久治社長	青木科学研究所（美里町）	石油製品の製造・販売
	特別賞	岡島正和社長	ランダルコーポレーション（朝霞市）	医療福祉用ベッドの製造・販売、福祉用具のレンタル卸事業、通所介護事業
第14回	知事賞	小松幹也社長	日新化成（さいたま市）	プラスチック成形加工、光通信関連製品・部品の製造・販売
	会長賞	亀井信一社長	協和界面科学（新座市）	表面物性測器（接触角計・表面張力計）等の開発・製造・販売
	特別賞	濱野尚吉社長	共同技研化学（所沢市）	粘着テープの製造・ラミネート及び打ち抜き・多機能性フィルム製造
第15回	知事賞	中村孝人社長	コージンバイオ（坂戸市）	動物血液・血清・組織培養倍地・医療品・研究用抗血清等の製造・販売
	会長賞	小菅哲也社長	東洋パーツ（長瀬町）	自動車用油圧機器部品（パワーステアリング等）・過給機（スーパーチャージャ等）製造
	特別賞	守屋京子社長	協同（入間市）	食品加熱加湿材・長期保存飲料水及びこれらに付帯する製品の製造

埼玉産業人クラブは2004年、埼玉県内の中小企業、ベンチャー企業経営者を鼓舞することを目的とした「埼玉ちゃれんじ企業経営者表彰」を創設した。4月20日には第12回表彰式を開催。累計表彰件数は60件となった。独自の経営戦略を評価された各受賞者は常に自社のさらなる発展に向け、走り続けている。過去の受賞者である2人に現状を聞いた。

協同は、自社開発品である瞬間発熱剤「モーターアンヒートパック」の製造販売を手がける。入社約40年となる守屋京子社長は、10数年前の同製品誕生から、開発者で創業者の故守屋勇治氏と二人三脚で製品販売に貢献。屋台骨商品に育て上げた。同製品の強みを、「水をかけるだけで、100度C近い蒸気が20分間程度発生し食材を加熱調理できる。火がなくても調理でき、被災時の緊急用にも役立つ。一般ゴミとして廃棄できる環境



協同 守屋京子社長

「このところの水素利用の健康ブームに乗って急増中」（守屋社長）。さらには、加熱時に副産物として出る水素を活用した水素気泡を発生するバス用製品の出荷が、親和性も特徴」と説明する。こうした特性が評価され、「防災備蓄品としての用途拡大に加え、今期は重要顧客である自衛隊向け需要が倍増の勢い。また、旅館などでの食材調理用途の広がりや、石灰加熱剤に代わる弁当加熱用としての新規需要が急増中」（守屋社長）。

瞬間発熱剤の需要が順調に拡大 副産物の水素利用製品も流行の兆し

か、伸びが著しい（同）という。こうした背景から、フル稼働状態でも生産が追いつかないため、生産倍増を図り、約1億円規模の新たな増設投資を決めた。従来の2ライン体制を同4ラインに増強する計画だ。

このほか、同社では他社との共同事業として、水道水を水素水に変える携帯カプセル装置事業を展開。協同は、このうち水素発生用の重量1kgのミニパック「MH1」製造を担当し、受注は順調な伸びをみせている。

▽社長 守屋京子氏▽所在地 入間市下藤沢1097の1、04・2965・4221▽資本金 5000万円▽売上高 4億円（2015年8月期）▽従業員 10人▽設立 70年（昭45）3月